

# 永遠の日本

白川義員写真展

第一期

3・20

「金沢」

—

4・19

巨

Shirakawa Yoshikazu Exhibition

*Eternal Japan*

文化をつながる。未来をつながる。

TokyoTokyo  
FESTIVAL

TOP MUSEUM

# 前人未到の領域に 挑み続けるシリーズ ついに最終章

## 白川義員写真展

Shirakawa Yoshikazu Exhibition

世界的写真家で、山岳写真家としても輝かしい実績を残す白川義員は、「地球再発見による人間性回復へ」を創作活動の基本理念として、地球がもつ美や神秘、荘厳さを追求し続け、1969年出版の『アルプス』以来、『ヒマラヤ』『アメリカ大陸』『聖書の世界』『中国大陸』『神々の原風景』『仏教伝来』『南極大陸』『世界百名山』『世界百名瀑』まで、10のシリーズを発表してきました。このたび、東京都写真美術館では白川義員の集大成となる2つのシリーズを二期構成で紹介します。

第一期、シリーズ第11作目となる「永遠の日本」は、日本人の誇りと魂を復興する一助になりたいという作家自身の願いが込められた、崇高で美しい日本の自然を紹介します。

第二期、シリーズ第12作目となる最新作「天地創造」は、アメリカ西部の砂漠で、入域が1日わずか20人に限定されているザ・ウェーブや、中国の湖南省・張家界市に位置し、「仙境」と呼ぶにふさわしい武陵源など、いずれも近年発見された地域や、「奇跡の絶景」として最近話題の南米ウユニ塩湖などを中心に構成されています。白川が「アルプス」発表以降、50年以上にわたり撮り続けてきた作品群の中から「天地創造」のイメージに合致する作品を一挙放出し、最新のデジタル技術とかつてないスケール感で再現します。

地球の環境保全が重要視されている現代、自然が発する壮絶な感動と深遠な畏れを感じさせる作家渾身の作品が、東京都写真美術館で一堂に会します。ぜひご期待ください。

第一期

## 永遠の日本 *Eternal Japan*

3.20 — 4.19 [金祝] [日]



《浅間山》



《朝焼けの噴煙と満月、桜島》



《剡岳黄昏》



《雌阿寒岳静日》



《日光湯川》



《流水と知床連山》

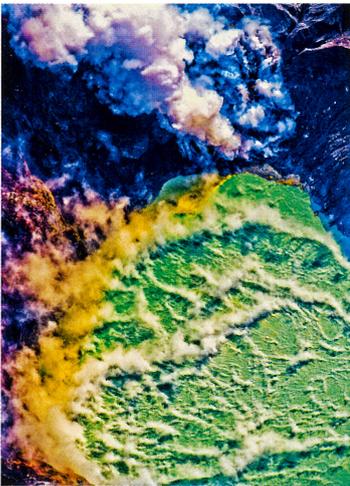


《熊野古道大雲取越》

作品は全て作家蔵



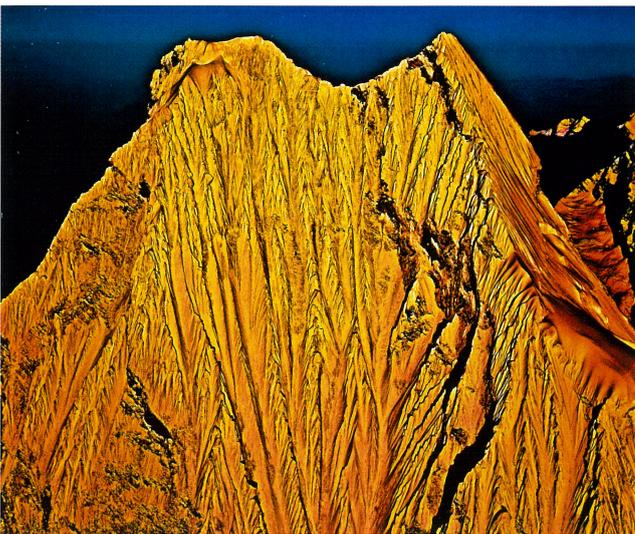
《K2 8611メートル北麓、パキスタン・中国》



《阿蘇中岳第1火口、日本》



《アンテロープ・キャニオン、アメリカ》



《マチャブチャレ東壁、ネパール》



《デス・ヴァレ国立公園、アメリカ》



《イグアス滝、悪魔の喉笛、ブラジル・アルゼンチン》



撮影：藤澤卓也

## 白川義員 しらかわ・よしかず

1935年愛媛県生まれ。57年、日本大学藝術学部写真学科卒業、ニッポン放送に入社、文芸部プロデューサーとして勤務。59年にフジテレビに移籍、62年同社を一時退職し、中日新聞の特派員として8ヶ月間世界一周の写真取材を行う。同社退社後、フリーランスの写真家として活動を開始する。精力的に世界中を取材し、写真集『ヒマラヤ』（小学館、71年）により、72年、第13回毎日芸術賞、第22回芸術選奨文部大臣賞を受賞。その後、地球がもつ美や神秘、荘厳さを追い求めた「地球再発見による人間性の回復へ」シリーズを展開。79年から80年にかけての『聖書の世界』三部作（小学館）により、81年全米写真家協会最高写真家賞を日本人として初めて受賞。88年、第36回菊池寛賞、95年、第27回日本芸術大賞を受賞。93年、83日間をかけて人類史上初の南極大陸一周に成功。97年以降は世界の山岳関係者が選定した「世界百名山」プロジェクトに着手、世界の名峰127座をカメラに収める。99年、紫綬褒章を授章、2002年、国際連合郵政局が「国際山岳年」を記念して白川作品による記念切手を発行。12年、シリーズ11作目「永遠の日本」（小学館）を発行。20年2月、シリーズ12作目『天地創造』（小学館）を発行予定。

## 関連事業

## ■ ギャラリートーク

【出品作家の白川義員によるギャラリートーク】  
撮影時の状況から裏話、独自の自然観など、作家自らが熱く語る貴重な機会です。  
3月28日(土)、4月11日(土)、4月25日(土)、5月9日(土) 各回午後2時～

【担当学芸員によるギャラリートーク】  
毎月第1・3金曜日午後2時より、担当学芸員によるギャラリートークを開催します。

観覧会チケット(当日有効)をご持参のうえ地下1階展示室前にお集まり下さい。

## ■ 講演会「白川義員：前人未到の旅路を行く～創作の軌跡～」

前人未到の領域に挑み続ける白川義員が、シリーズ第1作「ヒマラヤ」から最終章「天地創造」までの創作活動の軌跡を語ります。

5月2日(土) 午後2時～

会場：1階ホール 定員：190名

聴講無料、当日午前10時より整理券を配布します(番号順入場、自由席)。

\* 事業はやむを得ない事情で変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

# 天地創造

第二期

4・21 火 — 5・17 日

Shirakawa Yoshikazu Exhibition  
*The Earth*

東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

地下1階展示室 恵比寿ガーデンプレイス内

主催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館

協賛 凸版印刷株式会社

協力 株式会社小学館

開館時間 10時-18時(木・金は20時まで)入館は閉館30分前まで

休館日 毎週月曜日(ただし、5月4日(月)、祝は開館)

観覧料 一般700円 ほか各種割引あり ※小学生以下及び都内在住、在学の中学生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料。※第3水曜日は65歳以上無料。